

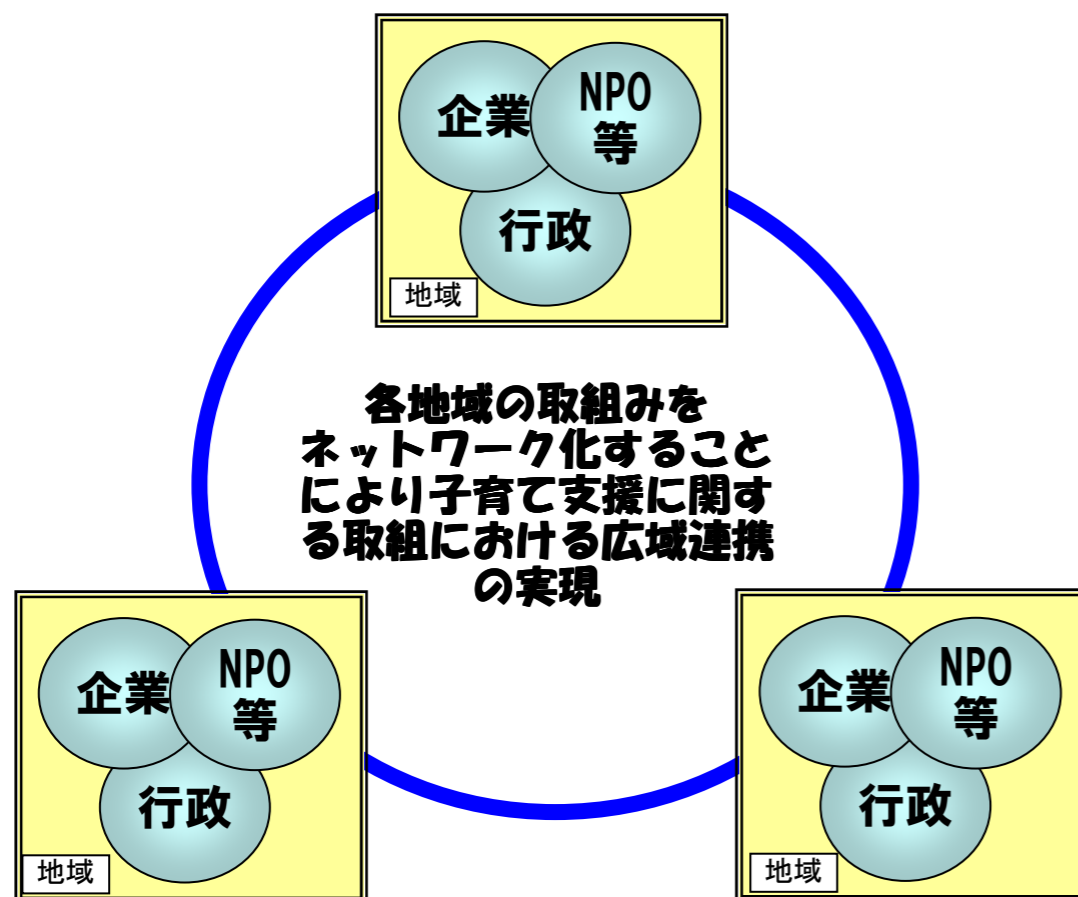
# NPO等のネットワーク形成事業について

## 【目的】

企業やNPO、行政等により子育て支援に関する活動は都内でも各地域において行われている。しかし、個々の団体等がそれぞれで活動している状況が多く、子育て支援サービスの情報の共有が図られていないなどの課題もある。  
 このため、子育て支援に関する活動を実施しているNPO等をはじめとする各団体、企業、行政などが立場の違いを超えてお互いの理解を深め、さまざまな機会を通じて協働を進めることにより、東京都全域での子育て支援活動の活性化を図ることを目的とする。

## 【現状と課題】

- ・個々に活動しているNPOや子育て支援サークルが他の団体や行政の情報を十分に把握しきれていない。
- ・地域によってはネットワーク化が図られているところがあるものの、広域的な拡がり不十分。



**子育て環境全体のレベルアップ**

## 【平成21年度の実施内容】

- ・ 本事業を進めていくためには、まず、個別に活動しているNPO等への呼びかけを行い、勉強会やフォーラムの実施による意識づけなどが必要であるため、中長期的な計画で進める必要がある。
- ・ 平成21年度については、まずネットワーク形成の「きっかけづくり」をコンセプトとして進める。
- ・ 各地域ごとに検討委員会を設置し、まず都民向けイベントを通じて地域の活動団体等への声かけを図るとともに、NPO等の活動及びネットワーク化の課題や望ましい協働の形についての検討や勉強会を実施する。
- ・ さらに、今年度の検討の成果を発表する場として、協働フォーラムを実施する。

		事業内容
平成21年	4月	
	5月	各地域においてネットワーク化を進める団体により検討委員会を構成
	6月	「子育てネットワーク検討委員会」(仮)の立ち上げ 協働・情報共有   NPO等の抱える課題の整理   NPO等の協働の形の検討
	7月	
	8月	・都民向けイベントの展開に関する検討
	9月	・各地域のNPO等団体への声かけ、ヒアリングの実施 ↓ ・課題の抽出(ネットワーク化や、その他各団体が抱える問題を抽出・整理する)
	10月	都民向けイベント
	11月	
	12月	勉強会の実施
平成22年	1月	協働フォーラムの実施
	2月	
	3月	

## 【平成22年度以降】

- ・ 平成21年度の成果を踏まえ、広域の協働事業を具体的に実施していく。

子育て支援活動のネットワーク化による、各団体の知識向上・情報共有化・協働の取組み(交流)を促進